

議会運営委員会の概要

1 2月定例会追加提出案件の概要について

- ・総務部長から、資料「令和2年2月定例会追加提出案件」により説明があり、了承された。

2 討論の通告について

- ・議事調査課長から、関 徹 議員から資料「発言通告書」のとおり通告があった旨の説明があり、協議の結果、討論時間は3分以内と決定された。

3 議事日程 第7号について

- ・議事調査課長から、資料「会議順序表」により本日の議事日程等の説明があり、了承された。
- ・併せて、「議事日程第7号」、「議案の訂正の申し出」、「請願審査結果一覧表」、「継続審査請願審査結果一覧表」の配付についても説明がなされた。

4 本日の常任委員会の出席要求対象者について

- ・議事調査課長から、本日の本会議終了後の常任委員会における執行部の出席者については、関係者のみの出席としてはいかがかとの説明があり、了承された。

5 令和元年度広報・広聴委員会報告書について

- ・金澤議長から、3月12日に広報・広聴委員会の正副委員長から、別冊「令和元年度山形県議会広報・広聴委員会報告書」のとおり報告があったとの発言があり、重ねて、今年度の活動を評価するとともに、来年度も「身近な県議会」を目指した広報・広聴の充実に向けた検討をお願いしたい旨の発言がなされた。

6 その他

(1) 「令和3年度 政府の施策等に対する提案」の進め方について

- ・企画振興部長から、資料「令和3年度 政府の施策等に対する提案の進め方について」により説明があり、了承された。

【主な質疑】

小松委員 政府への施策提案の検討にあたっては、これまでも議員から意見を出してきた。今回の提案についても、議員の意見を十分反映できるようなスケジュール設定をお願いしたい。

企画振興部長 議員からの意見を反映できるスケジュールを設定してまいりたい。

7 次回議運開催日時 3月17日（火） 午前10時

8 本日の開議時刻 議会運営委員会終了後、直ちに開議することが決定された。

議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和2年3月16日（月）

午 前 10 時

- 1 2月定例会追加提出案件の概要について
- 2 討論の通告について
- 3 議事日程第7号について
- 4 本日の常任委員会の出席要求対象者について
- 5 令和元年度広報・広聴委員会報告書について
- 6 その他
- 7 次回議運開催日時
3月17日（火）午前10時
- 8 本日の開議時刻

令和2年2月定例会追加提出案件

1 予算案件（繰越明許費）

○令和元年度山形県一般会計補正予算（第6号）

繰越明許費の補正	追加	4,485,760千円
	変更	8,563,481千円
		<hr/>
	合計	13,049,241千円

【参考】繰越明許費補正後累計 55,916,565千円

○令和元年度山形県港湾整備事業特別会計補正予算（第4号）

繰越明許費の補正	追加	5,200千円
----------	----	---------

【参考】繰越明許費補正後累計 205,400千円

○繰越明許費補正後累計（一般会計と特別会計の合計額）

57,289,254千円

※ 今回追加提案の無い特別会計（12月繰越分）も含む。

2020年3月13日

山形県議会議長 殿

山形県議会議員 関 徹



発 言 通 告 書

今回の県議会において次のとおり発言したいので通告します。

発言の種別	質疑	一般質問	討論 (賛成・反対)	一身上の弁明
<p>< 発言の趣旨 ></p> <p>議第42号 山形県教育委員会の職務権限の特例に関する条例の設定について</p> <p>議第43号 山形県職員定数条例等の一部を改正する条例の設定について</p> <p>議第45号 山形県部設置条例の一部を改正する条例の設定 制定 に反対。</p> <p>社会教育施設に関する事務を首長部局に移管させることは、社会教育行政の政治的中立、県民の自主性の尊重と、県民に対する直接責任等を後退させる懸念があるため。</p>				

会 議 順 序 表

[議事日程第7号]

令和2年3月16日(月)

	会 議 ・ 議 事 順 序	採決方法															
1	○ 議会運営委員会 (議事日程第7号、その他)																
2	< 開 議 > ○ 諸般の報告 (1) 議案の訂正(正誤)について (2) 追加議案の送付																
3	○ 議案及び請願上程 (議第25号から議第78号までの54件及び請願) ○ 常任委員長報告 文 教 公 安 常任委員長 厚 生 環 境 常任委員長 農 林 水 産 常任委員長 商工労働観光 常任委員長 建 設 常任委員長 総 務 常任委員長 ○ 討論 11番 関 徹 議員 ○ 議案採決 (1) 議第42号、議第43号及び議第45号の3議案 (2) (1)を除く51議案 ○ 請願採決	起 立 簡 易 簡 易															
4	○ 議案上程 (議第79号及び議第80号の2件) ○ 知事説明 ○ 関係常任委員会付託 < 散 会 >																
5	○ 本会議終了後の日程 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">時 間</th> <th style="width: 30%;">委 員 会 名</th> <th style="width: 40%;">場 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">本 会 議 終 了 後</td> <td>厚生環境常任委員会</td> <td>第6委員会室</td> </tr> <tr> <td>農林水産常任委員会</td> <td>第5委員会室</td> </tr> <tr> <td>商工労働観光常任委員会</td> <td>第4委員会室</td> </tr> <tr> <td>建設常任委員会</td> <td>第3委員会室</td> </tr> <tr> <td>関係常任委員会終了後</td> <td>政策提言会議</td> <td>予算特別委員会室</td> </tr> </tbody> </table>	時 間	委 員 会 名	場 所	本 会 議 終 了 後	厚生環境常任委員会	第6委員会室	農林水産常任委員会	第5委員会室	商工労働観光常任委員会	第4委員会室	建設常任委員会	第3委員会室	関係常任委員会終了後	政策提言会議	予算特別委員会室	
時 間	委 員 会 名	場 所															
本 会 議 終 了 後	厚生環境常任委員会	第6委員会室															
	農林水産常任委員会	第5委員会室															
	商工労働観光常任委員会	第4委員会室															
	建設常任委員会	第3委員会室															
関係常任委員会終了後	政策提言会議	予算特別委員会室															

議 事 日 程 (第 7 号)

令和2年3月16日(月) 午前10時開議

- | | | |
|------|-------|-----------------------------------------------|
| 第 1 | 議第25号 | 令和2年度山形県一般会計予算 |
| 第 2 | 議第26号 | 令和2年度山形県公債管理特別会計予算 |
| 第 3 | 議第27号 | 令和2年度山形県市町村振興資金特別会計予算 |
| 第 4 | 議第28号 | 令和2年度山形県母子父子寡婦福祉資金特別会計予算 |
| 第 5 | 議第29号 | 令和2年度山形県国民健康保険特別会計予算 |
| 第 6 | 議第30号 | 令和2年度山形県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算 |
| 第 7 | 議第31号 | 令和2年度山形県土地取得事業特別会計予算 |
| 第 8 | 議第32号 | 令和2年度山形県農業改良資金特別会計予算 |
| 第 9 | 議第33号 | 令和2年度山形県沿岸漁業改善資金特別会計予算 |
| 第 10 | 議第34号 | 令和2年度山形県林業改善資金特別会計予算 |
| 第 11 | 議第35号 | 令和2年度山形県港湾整備事業特別会計予算 |
| 第 12 | 議第36号 | 令和2年度山形県流域下水道事業会計予算 |
| 第 13 | 議第37号 | 令和2年度山形県電気事業会計予算 |
| 第 14 | 議第38号 | 令和2年度山形県工業用水道事業会計予算 |
| 第 15 | 議第39号 | 令和2年度山形県公営企業資産運用事業会計予算 |
| 第 16 | 議第40号 | 令和2年度山形県水道用水供給事業会計予算 |
| 第 17 | 議第41号 | 令和2年度山形県病院事業会計予算 |
| 第 18 | 議第42号 | 山形県教育委員会の職務権限の特例に関する条例の設定について |
| 第 19 | 議第43号 | 山形県職員定数条例等の一部を改正する条例の設定について |
| 第 20 | 議第44号 | 山形県職員等に対する退職手当支給条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 21 | 議第45号 | 山形県部設置条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 22 | 議第46号 | 山形県職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 23 | 議第47号 | 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 24 | 議第48号 | 山形県手数料条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 25 | 議第49号 | 山形県まち・ひと・しごと創生拠点整備基金条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 26 | 議第50号 | 山形県議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 27 | 議第51号 | 山形県事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 28 | 議第52号 | 山形県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 29 | 議第53号 | 食品衛生法施行条例の一部を改正する条例の制定について |

- 第 30 議第54号 山形県動物の保護及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 31 議第55号 クリーニング業法施行条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 32 議第56号 山形県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 33 議第57号 山形県こども館条例を廃止する条例の設定について
- 第 34 議第58号 山形県保健所及び山形県衛生研究所使用料、手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 35 議第59号 山形県危険な薬物から県民の命とくらしを守る条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 36 議第60号 山形県無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について
- 第 37 議第61号 山形県医師修学資金等貸与条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 38 議第62号 山形県産業創造支援センター条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 39 議第63号 山形県工業技術センター手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 40 議第64号 山形県高度技術研究開発センター条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 41 議第65号 山形県県民会館条例を廃止する条例の設定について
- 第 42 議第66号 山形県流域下水道事業の設置等に関する条例の設定について
- 第 43 議第67号 山形県空港管理条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 44 議第68号 山形県港湾施設管理条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 45 議第69号 山形県県営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 46 議第70号 山形県立学校職員及び市町村立学校職員給与負担法に規定する学校職員の定数に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 47 議第71号 山形県病院事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例の設定について
- 第 48 議第72号 天童市と西村山郡河北町との境界変更について
- 第 49 議第73号 流域下水道の維持管理を行う事業に要する費用の負担について
- 第 50 議第74号 一般国道13号泉田道路工事用地の処分について
- 第 51 議第75号 一般国道13号新庄金山道路工事用地の処分について
- 第 52 議第76号 包括外部監査契約の締結について
- 第 53 議第77号 第4次山形県総合発展計画の策定について
- 第 54 議第78号 地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構が達成すべき業務運営に関する目標を達成するための計画の認可について
- 第 55 請願
- 第 56 議第79号 令和元年度山形県一般会計補正予算（第6号）
- 第 57 議第80号 令和元年度山形県港湾整備事業特別会計補正予算（第4号）

財 第 1 8 1 号
令和 2 年 3 月 1 1 日

山形県議会議長 金澤 忠一 殿

山形県知事 吉村 美栄 子



令和 2 年 2 月 県議会定例会議案の訂正（正誤）について

令和 2 年 2 月 1 8 日 付け 財 第 1 6 3 号 で 送 付 いた しま した 議 案 の う ち、 下 記 議 案 を 別 紙 の と お り 訂 正 いた した い の で、 よ ろ し く お 取 り 計 ら い 願 い ます。

記

- 1 案件名
議第 4 1 号 令和 2 年度山形県病院事業会計予算
- 2 訂正理由
議案校正作業における誤りのため

令和2年2月山形県議会定例会議案 正誤表

箇所	誤	正
<p>46 ページ 議第 41 号 令和2年度山形県病院事業会計予算</p>	<p>第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならぬ。 (1)及び(2) 一略一 第9条及び第10条 一略一</p>	<p>以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならぬ。 (1)及び(2) 一略一 第9条及び第10条 一略一</p>

請願審査結果一覧表

令和2年2月定例会

区分	番号	受理年月日	関係委員会	件名	提出者	紹介議員	審査結果	措置
請願	11	2.2.18	建設	除雪受託業者に対する支援について	山形市あさひ町18番25号 一般社団法人山形県建設業協会 会長 澁谷 忠昌	菊池（文）、島津、 加賀、大内、伊藤、 船山、田澤、森田、 坂本、志田、野川	採択	意見書提出、 知事付 送付

付託委員会	件数	審査結果			
		採択	不採択	継続審査	撤回
建設	1	1			
計	1	1			

継 続 審 査 請 願 審 査 結 果 一 覧 表

令和2年2月定例会

区分	番号	受理年月日	関係委員会	件名	提出者	紹介議員	審査結果	措置
請願	3	元. 6. 13	商工労働観光	山形地方最低賃金の改善を求める意見書の提出について	山形市木の実町12番37号 日本労働組合総連合山形県連合会 会長 小口 裕之	松田、青柳、石黒、高橋（啓）	撤回	
〃	6	元. 12. 3	総務	2020年度県予算における、私学助成関係予算の拡充について	山形市上町一丁目9-17 山形県私学助成をすすめる会 代表 渡邊 誠一	関、菊池（文）、松田、青柳、石黒、高橋（啓）	継続審査	
〃	8	元. 12. 3	厚生環境	山形県立保健医療大学への柔道整復科の設置について	米沢市泉町一丁目1番34号 協同組合日本接骨師会山形県接骨師会 会長 吉田 謙悟	菊池（文）、木村	継続審査	
〃	9	元. 12. 3	厚生環境	介護従事者の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める意見書の提出について	山形市青田南6番28号 山形県医療労働組合連合会 執行委員長 渡辺 勇仁	関、松田、石黒、高橋（啓）	継続審査	
〃	10	元. 12. 3	厚生環境	看護師の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める意見書の提出について	山形市青田南6番28号 山形県医療労働組合連合会 執行委員長 渡辺 勇仁	関、松田、石黒、高橋（啓）	継続審査	

付託委員会	件数	審査結果			
		採択	不採択	継続審査	撤回
総務	1			1	
厚生環境	3			3	
商工労働観光	1				1
計	5			4	1

常 任 委 員 会 付 託 表

(令和2年2月定例会)

委員会名	件 名
厚生環境	議第79号 令和元年度山形県一般会計補正予算（第6号）中 1 第1条第1表 繰越明許費補正 1追加中 第3款民生費
農林水産	議第79号 令和元年度山形県一般会計補正予算（第6号）中 1 第1条第1表 繰越明許費補正 1追加中 第6款農林水産業費、 第11款災害復旧費第1項及び第2項の一部 2変更中 第6款農林 水産業費
商工労働 観 光	議第79号 令和元年度山形県一般会計補正予算（第6号）中 1 第1条第1表 繰越明許費補正 1追加中 第7款商工費
建 設	議第79号 令和元年度山形県一般会計補正予算（第6号）中 1 第1条第1表 繰越明許費補正 1追加中 第8款土木費、第11款 災害復旧費ただし第1項及び第2項の一部を除く 2変更中 第8 款土木費 議第80号 令和元年度山形県港湾整備事業特別会計補正予算（第4号）

令和元年度

山形県議会広報・広聴委員会報告書

令和2年3月12日

山形県議会広報・広聴委員会

目 次

1	協議の経過及び結果について（概要）	1
2	令和元年度議会広報・広聴事業実績	2
3	令和2年度議会広報・広聴事業計画	6
4	山形県議会広報・広聴委員会委員名簿	8

(参考資料)

○	令和元年度議場演奏会と議会見学会 参加者アンケートとりまとめ結果について	9
○	令和元年度生徒・学生と県議会議員との意見交換会 の実施状況について	13

1 協議の経過及び結果について（概要）

山形県議会広報・広聴委員会は、県議会の活動状況を広く県民に伝えるとともに、県民の声を広く聴き、県民に県議会を身近に感じてもらうため、7回の委員会を開催した。

委員会では、広報誌の編集やテレビ広報番組の企画、「議場演奏会と議会見学会」、「県議会ギャラリー」、「生徒・学生と県議会議員との意見交換会」の実施方法等について協議を重ねながら、多岐にわたり県議会の活動に関する広報・広聴の充実に努めた。

今年度は特に、高校生等の若者に県議会を身近に感じてもらい、主権者としての政治参加意識の醸成を図るための取組みとして、県議会インターネット動画配信システムの改良等を実施したところである。

また、来年度の広報・広聴事業の方針等を検討し、引き続き、議場演奏会や意見交換会等を実施するとともに、経費の節減に努めながら効果的な広報・広聴事業のあり方を検討する必要があると思われる。

今後とも、「開かれた県議会」という基本目標の下、「身近な県議会」を目指し、議会の活動状況を広く県民に伝えるとともに、県民の意見を広く聴くための方策について、調査・検討を深めていくことを希望するものである。

2 令和元年度議会広報・広聴事業実績

1 広報誌等

(1) 「県議会だより」の発行

県民に議会活動の概要を伝えるため、年6回発行し、県広報誌「県民のあゆみ」に合冊して全戸配布（約40万部）した。

号	発行日	主な掲載内容
第72号	令和元年5月1日	平成31年2月定例会の概要
第73号	令和元年7月1日	令和元年5月臨時会の概要・新議員紹介
第74号	令和元年9月1日	令和元年6月定例会の概要
第75号	令和元年11月1日	令和元年9月定例会の概要
第76号	令和2年1月1日	決算特別委員会及び地域議員協議会の概要
第77号	令和2年3月1日	令和元年12月定例会の概要

(2) 「県議会やまがた」の発行

県民に議会活動を詳細に伝えるため、定例会ごとに年4回・各3,500部発行し、市町村、県内主要団体、NPO法人、大学・短大等へ配布した。

号	発行月	主な掲載内容
第25号	令和元年5月	平成31年2月定例会の概要
第26号	令和元年8月	令和元年5月臨時会・6月定例会の概要
第27号	令和元年11月	令和元年9月定例会の概要
第28号	令和2年2月	令和元年12月定例会の概要

(3) 若者向け広報紙「県議会ナビ」の発行

選挙権年齢が引き下げられたことを踏まえ、有権者となり得る高校生を中心とした若者に県議会を身近に感じてもらい、県議会に対する興味を持ってもらうことを目的として、若者向け広報紙「県議会ナビ」を40,000部発行し、県内の高等学校及び特別支援学校高等部の全生徒・教員に配布したほか、大学・短大等へ配布した。

発行月	主な掲載内容
令和元年10月	山形県の参議院議員選挙投票率全国1位、選挙に関する大学生の声、議長インタビュー、県議会議員と山形大生との意見交換の様子、山形大生の委員会体験、県議会議員紹介（意気込みをひと言で）、議場演奏会レポート、生徒・学生との意見交換会の様子

(4) 「県議会のしおり」の配布

議会の役割、活動内容の周知を図るため、「県議会のしおり」を議事堂見学者等に配布した。

また、視覚障がいのある方向けに作成した点字版「県議会のしおり」について

も、議事堂見学者への配布や県議会ロビーに備え付けるなどして活用した。

2 議場演奏会と議会見学会

県民に県議会を身近に感じてもらい、県議会に対する理解と関心を深めてもらうことを目的として、「議場演奏会と議会見学会」を開催した。

参加者アンケートの結果によると、満足度が高く、9割の方が再度の参加を希望している状況であった。

(開催概要)

- ・開催日 令和元年9月25日
- ・参加人数 126人
- ・実施内容 予算特別委員会の傍聴、議場見学、県議会の概要説明、議場における山形交響楽団による弦楽合奏の鑑賞

3 県議会ギャラリー

より多くの県民から県議会へ足を運んでもらう機会を設けるとともに、県民、特に若者に県議会を身近に感じてもらい、県議会に対する理解と関心を深めてもらうことを目的として、県内の児童・生徒・学生の文化活動の展示スペース「県議会ギャラリー」を提供した。

展示期間	展示校等
令和元年6月13日 ～7月4日	山形市立商業高等学校産業調査部（産調ガールズ）
令和元年9月13日 ～10月11日	平成30年度夏の省エネ「川柳・標語」「ポスター」コンテスト優秀作品
令和元年12月2日 ～12月12日	令和元年度県土未来図絵画・作文コンクール地方審査入賞作品
令和元年2月19日 ～3月19日	県立鶴岡中央高等学校総合学科家政科学系列（シルクガールズ）

(企画展)

展示期間	展示校等
令和元年7月16日 ～9月11日	やまがた百名山と里の名水やまがた百選 [環境エネルギー部]
令和元年10月14日 ～11月29日	山形県の4つの日本遺産 [教育庁]
令和元年12月13日 ～2年1月9日	やまがた景観物語 おすすめビューポイント53 [県土整備部]
令和2年1月14日 ～2月13日	令和元年度省エネ「川柳・標語」「ポスター」コンテスト優秀作品 [環境エネルギー部]

4 インターネット

(1) 県議会ホームページの運営

定例会・各常任委員会・3特別委員会・議会運営委員会の概要、地域議員協議会の内容など、議会の動きをわかりやすい内容でタイムリーに掲載した。

(2) 議会インターネット中継の配信

県議会のホームページ上で、「本会議」、「予算特別委員会」、「決算特別委員会」の生中継及び録画中継を配信した。

これまでのインターネット動画配信システムは、閲覧環境がパソコンのみに制限されていたことから、動画閲覧者の利便性向上を図るためシステム改良を行い、令和2年2月定例会からスマートフォン・タブレットも含め閲覧できるようにした。

(3) 会議録検索システムによる会議情報の提供

会議録検索システムに「本会議」、「予算特別委員会」、「決算特別委員会」の会議録を登録し、県議会ホームページ上で、会議録の検索、閲覧、印刷、ダウンロードをできるようにした。

(4) ツイッター、フェイスブックの活用

山形県公式ツイッター、フェイスブックを活用し、定例会の日程告知、傍聴案内等の情報を提供した。

5 県議会テレビ広報番組（県政広報番組枠の活用）

(1) YBC「やまがたサンデー5」 15分番組×2回

第1回	新たな4年! 信頼される県議会に向けて	令和元年7月7日(日) 17:15~17:30 放映
第2回	若者に身近な県議会 ～県民とのハーモニー～	令和元年10月6日(日) 17:15~17:30 放映

(2) 県政広報番組を活用した定例会の告知

県政広報番組の告知枠を利用し、各定例会の日程と傍聴案内を行った。

6 総合支庁における議会中継

各総合支庁・地域振興局ロビーにおいて、「本会議」、「予算特別委員会」、「決算特別委員会」の中継を実施した。

7 報道機関（パブリシティ）の活用

生徒・学生との意見交換会、議場演奏会と議会見学会、地域議員協議会の実施等について、県庁記者クラブへ情報を提供した。

8 広聴事業（生徒・学生と県議会議員との意見交換会）

生徒・学生に県議会を身近に感じてもらい、主権者としての政治参加意識の醸成

を図ることを目的として、「生徒・学生と県議会議員との意見交換会」を5回開催した。

出席した議員は、正副議長、広報・広聴委員を中心に1校につき6人で延べ30人であり、参加した生徒・学生数は255人であった。

意見交換会では、若者の政治参加だけでなく、議会・議員に関することや県の施策に関することについても意見が交わされた。

(開催概要)

開催日	学校名 (所在地)	出席議員数	参加者数
令和元年9月5日	県立山形東高等学校 (山形市)	6人	78人
令和元年9月6日	県立庄内総合高等学校① (庄内町)	6人	21人
令和元年9月11日	県立庄内総合高等学校② (庄内町)	6人	24人
令和元年11月27日	農林大学校 (新庄市)	6人	110人
令和元年11月29日	県立山形西高等学校 (山形市) ※	6人	22人

※印の学校は意見交換会を議会棟で開催し、それ以外は各学校で開催した。

(参考) 常任委員会等における関係団体との意見交換会等の状況

常任委員会の県内現地調査等において関係団体との意見交換等を実施した。

常任・特別委員会名	意見交換等の相手方	開催日
総務	東日本旅客鉄道株式会社仙台支社	7月29日
文教公安	酒田特別支援学校	10月7日
厚生環境	角川元気プロジェクト	10月31日
	各県立病院長	12月11日
	一般社団法人山形県浄化槽工業協会	12月9日
	山形県小規模授産施設・共同作業所連絡協議会	11月7日
	一般社団法人山形県老人クラブ連合会	3月2日
農林水産	山形県酪農業協同組合	8月8日
商工労働観光	あつみ観光協会	7月23日
建設	一般社団法人山形県建設業協会米沢支部	8月6日
子ども育成・若者定着支援策	県立こころの医療センター 院長 神田 秀人 氏	10月3日
防災減災・県土強靱化策	東北大学災害科学国際研究所 准教授 大野 晋 氏	9月26日
産業振興・人材活用策	山形大学国際事業化研究センター センター長 小野寺 忠司 氏	10月2日

3 令和2年度議会広報・広聴事業計画

1 広報誌等

(1) 「県議会だより」の発行（県広報誌「県民のあゆみ」との合冊）

項目	「県議会だより」	「県民のあゆみ」
発行回数	年6回掲載 5月号〔2月定例会分〕 7月号〔企画記事〕 9月号〔6月定例会分〕 11月号〔9月定例会分〕 1月号〔企画記事〕 3月号〔12月定例会分〕	年6回 隔月奇数月
ページ数	各号見開き2ページ（1月号は1ページ）	各号16ページ
発行部数	約40万部（全戸配布）	同左

(2) 「県議会やまがた」の発行

項目	「県議会やまがた」
発行回数	年4回（4定例会毎）
ページ数	各号タブロイド版 4ページ
発行部数	3,500部（県内市町村、主要団体、NPO、大学・短大等へ配布）

(3) 若者向け広報紙「県議会ナビ」の発行

項目	若者向け広報紙「県議会ナビ」
発行回数	年1回
ページ数	A4版見開き4ページ
発行部数	4万部（県内高等学校、特別支援学校高等部（全生徒、教員）、大学・短大等へ配布）

(4) パンフレットの配布

議会についての理解や関心を高めるため、「県議会のしおり」等を議事堂見学者等に配布する。

2 議場演奏会と議会見学会

県民に県議会を身近に感じてもらい、県議会に対する理解と関心を深めてもらうことを目的として、「議場演奏会と議会見学会」を開催する。

3 県議会ギャラリー

より多くの県民から県議会へ足を運んでもらう機会を設けるとともに、県民、特に若者に県議会を身近に感じてもらい、県議会に対する理解と関心を深めてもらうことを目的として、県内の児童・生徒・学生の文化活動の展示スペース「県議会ギャラリー」を提供する。

4 インターネット

(1) 山形県議会ホームページの運営

日々の議会情報の発信

議員の紹介、定例会・各常任委員会・3特別委員会・議会運営委員会の概要、地域議員協議会の内容、議会トピックスなど、詳細な議会情報を広く県民に発信する。

(2) 議会インターネット中継の配信

県議会のホームページ上で、「本会議」、「予算特別委員会」、「決算特別委員会」の生中継及び録画中継を配信する。

(3) 会議録検索システムによる会議情報の提供 【平成4年分から】

「本会議」、「予算特別委員会」、「決算特別委員会」の会議録全文については、検索システムにデータを格納し、ホームページから閲覧できるようにする。

(4) フェイスブック、ツイッターの活用

山形県公式フェイスブック、ツイッターを活用し、定例会の日程告知、傍聴案内を行うほか、県議会ホームページの「トピックス」のコーナーの情報等をフェイスブック、ツイッターからも発信する。

5 県議会テレビ広報番組（県政広報番組枠の活用）

県政広報番組枠を活用し、議会広報番組の放映を実施する。

(1) テレビ 県政広報テレビ15分番組による議会活動の紹介

同番組内での各定例会の会期告知等

(2) ラジオ 「地域議員協議会」開催の告知等

6 総合支庁における議会中継

各総合支庁・地域振興局ロビーにおいて、「本会議」、「予算特別委員会」、「決算特別委員会」の中継を実施する。

7 報道機関（パブリシティ）、各種広報媒体の活用

報道各社に対し、議会活動の積極的な情報提供を行うほか、県広報推進課所管の広報媒体の活用や市町村等の広報媒体を活用した広報に努める。

8 広聴事業（生徒・学生と県議会議員との意見交換会）

生徒・学生に県議会を身近に感じてもらい、主権者としての政治参加意識の醸成を図るため、引き続き「生徒・学生と県議会議員との意見交換会」を開催する。

山形県議会広報・広聴委員会委員名簿

委員長 澁 間 佳寿美

副委員長 松 田 敏 男

委員 菊 池 大二郎

委員 原 田 和 広

委員 遠 藤 寛 明

委員 相 田 光 照

委員 遠 藤 和 典

委員 梶 原 宗 明

委員 五十嵐 智 洋

委員 関 徹

議場演奏会と議会見学会 参加者アンケートとりまとめ結果について

- ◆ 日 時 令和元年9月25日(水) 午前10時00分～12時45分
- ◆ 会 場 山形県議会棟(本会議場、予算特別委員会室、第1委員会室)
- ◆ 参加者 126人(アンケート回答者数 116人)

1 住まい

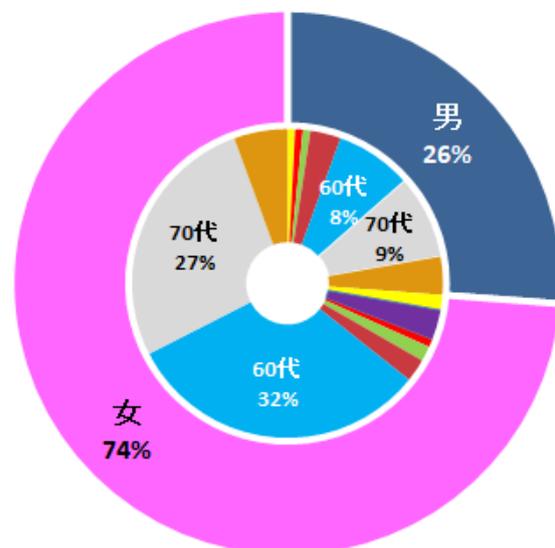
村山地域が最多、次いで置賜地域、最上地域が多い

市町村名	参加者	
	(人)	(%)
村山地域	56	44.4%
山形市	43	
寒河江市	4	
尾花沢市	3	
上山市	2	
村山市	1	
中山町	1	
西川町	1	
大江町	1	
最上地域	31	24.6%
真室川町	29	
舟形町	2	
置賜地域	38	30.2%
米沢市	18	
南陽市	18	
長井市	1	
白鷹町	1	
庄内地域	1	0.8%
庄内町	1	
合 計	126	

2 性別・年齢

男女比は1:3

年齢構成は男は70代、女は60代が最も多い



	10代	20代	30代	40代	50代
男	1	0	1	1	4
女	2	4	1	2	3
合 計	3	4	2	3	7

	60代	70代	80代	合 計
男	10	11	5	33
女	40	34	7	93
合 計	50	45	12	126

3 何で知ったか（複数回答）

新聞記事やHPへの掲載などで一定の効果が認められた

	(人)
新聞	18
ラジオ	6
HP	12
チラシ	6
知人・会社・団体等の紹介	66
その他	14

<チラシを見た場所>

公民館、職場の回覧、町議会事務局、議員事務所など

<その他>

市広報誌など

4 参加した理由（複数回答）

7割が県議会に興味があって参加

	(人)	(%)
県議会と山響両方に興味ある	44	40.3%
県議会に興味ある	32	29.4%
山響の演奏聴きたい	29	26.6%
その他	4	3.7%
合計	109	100.0%

5 参加しての感想

(1) 予算特別委員会の傍聴

9割以上が時間を丁度よいと感じ、8割が満足

時間	(人)	(%)
長い	1	0.9%
丁度よい	101	90.2%
短い	10	8.9%
合計	112	100.0%

感想	(人)	(%)
大変満足	26	27.1%
満足	50	52.1%
普通	19	19.8%
やや不満	1	1.0%
合計	96	100.0%

(2) 議会の概要説明

8割が時間を丁度よいと感じ、6割が満足

時間	(人)	(%)	感想	(人)	(%)
長い	2	1.9%	大変満足	11	11.1%
丁度よい	84	78.5%	満足	52	52.5%
短い	21	19.6%	普通	30	30.3%
合計	107	100.0%	やや不満	6	6.1%
			合計	99	100.0%

(3) 議場の見学

ほとんどが時間を丁度よいと感じ、約8割が満足

時間	(人)	(%)	感想	(人)	(%)
丁度よい	105	97.2%	大変満足	15	15.8%
短い	3	2.8%	満足	57	60.0%
合計	108	100.0%	普通	22	23.2%
			やや不満	1	1.0%
			合計	95	100.0%

(4) 議場演奏会

7割が時間を丁度よいと感じ、9割が満足

時間	(人)	(%)	感想	(人)	(%)
丁度よい	74	72.5%	大変満足	64	64.0%
短い	28	27.5%	満足	29	29.0%
合計	102	100.0%	普通	5	5.0%
			やや不満	2	2.0%
			合計	100	100.0%

6 また参加したいか

9割が再度の参加を希望

	(人)	(%)
参加したい	95	89.6%
演奏会のみ参加したい	11	10.4%
参加したくない	0	0.0%
合計	106	100.0%

7 議場演奏会と議会見学会の感想や県議会に望むこと（自由記述・主なもの）

（1）感想

① 県議会が身近に感じられた、勉強になった

- ・とても良い企画で、県議会の敷居が下がり親近感をもった。
- ・県議会の様子が少し勉強になり興味がでた。
- ・貴重な機会に参加させてもらい、とても素敵な一日だった。

② 今後も実施してほしい、また参加したい

- ・次回は個人的に傍聴したいと思う。
- ・こういった催しは、どんどんやってもらいたい。
- ・初めて参加した。また参加したい。

③ その他

<予算特別委員会の傍聴と議会見学会>

- ・県産米に対する熱い思いを聞き、「つや姫」や「雪若丸」などもさらに誇りを持つと思った。
- ・原稿を読むのではなく、質問をもっと自分の声でやってもらいたい。
- ・初めて議会傍聴をした。沢山の課題がある私達の生活だが、一生懸命頑張ってもらいたい。
- ・議場に山形の地場産業の物を使用していることは、とても誇りに思うし良いことだ。

<議場演奏会>

- ・山響の演奏はなかなか聞けないので大変満足した！
- ・演奏は心が洗われ癒された。素晴らしかった！！
- ・生の演奏会を聞かせてもらい、良い一日を過ごすことができ感謝。

（2）県議会に望むこと

- ・写真撮影などを認め、開かれた議会にしてほしい。時代は変化している。
- ・もっと議場を公開するようなイベント、取組みをお願いしたい。
- ・県民の生活のため、しっかり取り組んでほしい。
- ・当町に県議がいるので、これからも一層県民のために頑張ってもらいたい。

（3）その他

- ・自分が生活している山形県の県政がどのように運営されているのか、選挙で選ばれた代表者がどのような議会を行っているのか大変興味がある。多くの県民の方々により関心を持ってもらいたい。
- ・県民のため、風邪などひかないで頑張ってもらいたい。
- ・予算特別委員会で寝ている議員がいた。
- ・本日は大勢の中での見学だったが、スムーズな誘導で大変うまく移動出来た。
- ・車いす対応も大変親切で感心した。
- ・言葉使いや物腰が事務的でなく、見学に来て大変嬉しく、楽しかった。

令和元年度 生徒・学生と県議会議員との意見交換会の実施状況について

I 総括

1 実施校

生徒・学生と県議会議員との意見交換会は、平成27年度の試行を踏まえて、28年度から本格実施している。令和元年度は下記の4校で5回実施しており、議員は正副議長、広報・広聴委員を中心に各回6人が出席し、延べ人数で30人、実人数では43議員中26人が意見交換会に出席した。

学校名	開催月日	出席議員数	参加者数	開催場所
山形東高等学校	9月5日(木)	6人	78人	学校(山形市)
庄内総合高等学校①	9月6日(金)	6人	21人	学校(庄内町)
庄内総合高等学校②	9月11日(水)	6人	24人	学校(庄内町)
農林大学校	11月27日(水)	6人	110人	学校(新庄市)
山形西高等学校	11月29日(金)	6人	22人	議会棟
		30人	255人	

2 意見交換の概要

議員による山形県議会の概要等の説明の後、若者の政治参加や県議会議員の活動、県の施策等に関することについても意見交換がなされた。

【意見交換の項目(主なもの)】

(1) 若者の政治参加について

- ① 県議会議員選挙、参議院議員選挙への投票行動について
- ② 政治への興味の有無について
- ③ 若者の政治参加が進まない要因について
- ④ 若者の投票率を高めるための有効的な取組みについて

など

(2) 県議会議員の活動について

- ① 会期中以外の議員活動について
- ② 議員になろうと思った契機等について
- ③ 議員活動で心がけていることについて
- ④ 議員に必要な資質について

など

(2) 県の施策に関することについて

- ① 人口が減少する中で、地元経済を活性化させていくための取組みについて
- ② 公共交通機関の未整備地域における新しいシステムの導入について
- ③ 若者の県内回帰・定着を促すための取組みについて
- ④ SDGs（持続可能な開発目標）への対応状況について など

3 アンケート結果の概要

(1) 意見交換会を実施しての感想

意見交換について、議員の考えを直接聞くことができる点で好意的な意見が多く、意見交換会が議会や県議会議員を身近に感じてもらう契機となったという感想が多数見受けられた。

一方で、特に大人数で実施した学校では、時間配分や質疑の方法について改善を求める意見もあった。

【感想（主なもの）】

① 議員との意見交換について

- ・ 議会議員の仕事がわかってよかった。
- ・ 県議会議員の考えと他の学生の意見を聞くことで視野が広がった。
- ・ 和やかな雰囲気だったので、緊張せずに話をするのができた。
- ・ 質問に対し回答が長すぎるものもあり、分かりにくく感じた。
- ・ もっと簡単な質問をしても良いのではと思った。
- ・ 質問に明確に回答されていないものもあったように感じた。
- ・ 座談会形式で小グループの意見交換もしてみたかった。 など

② 政治や選挙への関心について

- ・ 山形県の政治についてもっと知ろうと思った。
- ・ 選挙に出ようと思った。
- ・ 傍聴席で議会の様子を見てみたい。
- ・ 政治への関心が高まった。私たち若者ができることを考えるいい機会になった。
- ・ 普段聞くことができない意見を聞くことができ、政治に関心を持つことができた。
- ・ 選挙に行くことの大切さを学ぶことができた。 など

③ 議員に対する印象について

- ・ 各議員がビジョンを持ち、しっかりと考えていることがわかった。
- ・ 県をより良くしようとする姿勢が見て取れた。
- ・ 議員に堅苦しいイメージがあったが、親しみやすかった。
- ・ 様々な活動をしていることに驚いた。 など

④ その他（議会の概要説明について）

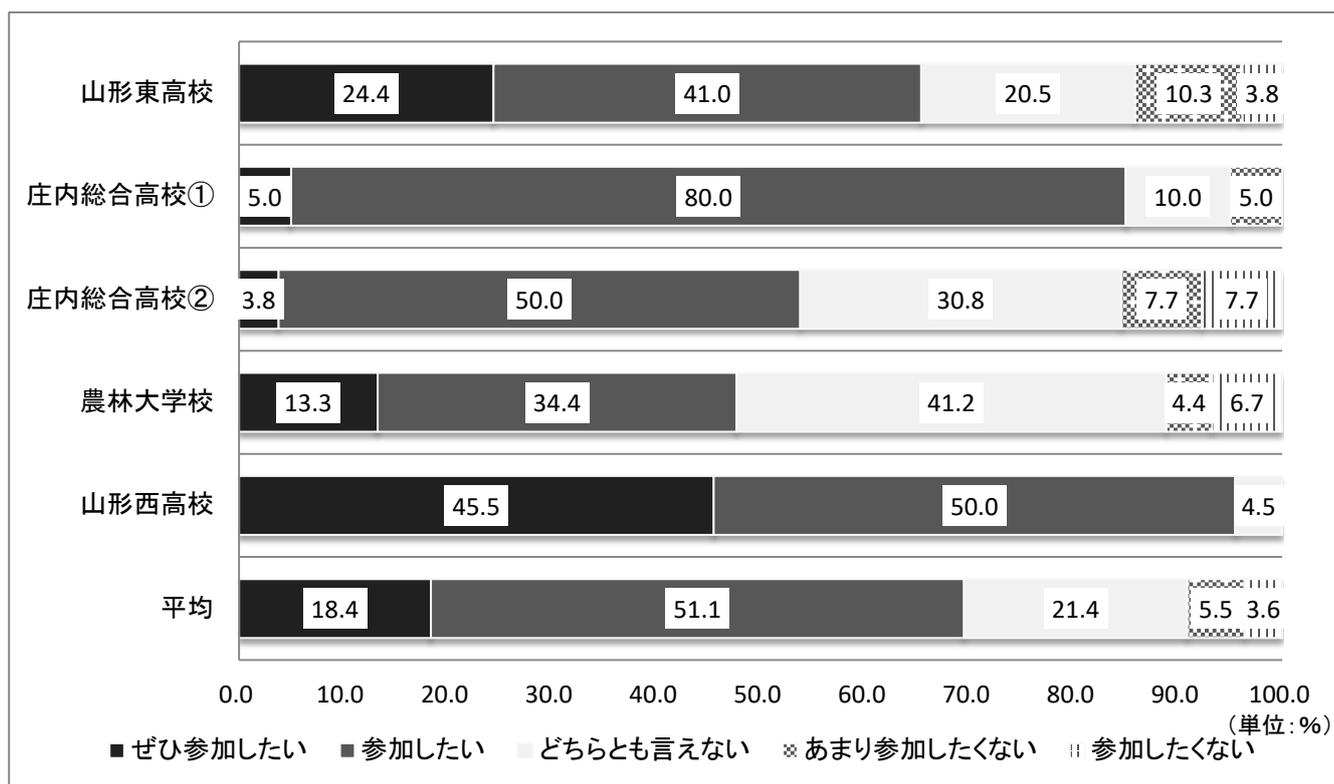
- ・県議会の中でも様々な委員会や役割があることがわかった。
- ・写真等が多く議会の活動をイメージしやすかった。
- ・演奏会や見学会に行ってみたくなった。
- ・写真だけでなく、実際の議会の様子を映像で流すとさらに良いのではないか。
- ・何を主に伝えたいのか分かりにくかった。
- ・スライドの切り替えが早すぎて理解できない部分があった。 など

(2) 今後の参加希望について（実施後のアンケートより）

各校の回答を平均すると、「ぜひ参加したい」と「参加したい」が約70%となっており、全体として好意的に受け止められている。

一方で学校別に見ると、農林大学校においては、発言できなかった学生が大多数で意見交換に参加しているという実感が薄かったためか、「どちらとも言えない」が41.2%と、最も多い状態となっている。

参考／アンケート集計結果



(3) 政治への関心を高め、県議会を身近に感じてもらうための提案

意見交換会を拡充する意見のほか、実際に体験する場としての模擬議会の実施、学校の授業での学習、若者へのPRの強化などの意見が見られる。

このような意見交換会は、政治への関心を高めたり、県議会を身近に感じたりするための方法として効果があるという意見が多かった。

① 意見交換会の拡充

- ・実施校、時間の増 スーツではなく私服での参加 など

② 選挙権年齢前から政治、議会に触れる機会の設定

- ・中高生を対象とした模擬議会 学校単位の傍聴 模擬選挙 など

③ 若者へのPRの強化

- ・学校へのパンフレットの配布、政治の楽しいイベントの実施 など

④ SNSによる情報発信

- ・InstagramやTwitterの活用（フェイスブックは高校生はほぼ見ない） など

II 学校ごとの実施状況

1 山形東高等学校

開催日	令和元年9月5日(木)
開催場所	山形東高等学校(山形市)
出席議員	鈴木孝、松田敏男、五十嵐智洋、柴田正人、矢吹栄修、伊藤重成
参加者	探究科1年生78名
意見交換の概要	<ul style="list-style-type: none">・コンパクトシティー化に向けた県の取り組み状況について・中心市街地の公共の移動手段の強化について・非居住エリアの大規模農業の推進について・地元大学生の県外就職について・地域経済活性化のための県の施策について・行政が地域経済を担う特定企業に巨額投資を行うことへの是非について・人口減少対策プロジェクトチームについて・農業におけるICTの導入状況について・公共交通機関の未整備地域における新しいタクシーシステム、ウーバーの導入の検討状況について

2 庄内総合高等学校 ①

開催日	令和元年9月6日（金）
開催場所	庄内総合高等学校（庄内町）
出席議員	金澤忠一、菊池大二郎、梶原宗明、青木彰榮、坂本貴美雄、森田廣
参加者	政治経済選択者（3年生） 21人
意見交換の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・議員の持つ権利について ・県議会議員の報酬について ・県議会議員に必要な能力、資質について ・高齢ドライバーの免許返納への対応状況について ・学校設備の改善について ・地域へ専門学校を増やすことについて ・公共交通機関の利便性の向上について

3 庄内総合高等学校 ②

開催日	令和元年9月11日（水）
開催場所	庄内総合高等学校（庄内町）
出席議員	鈴木孝、渋間佳寿美、遠藤和典、石黒覚、加賀正和、野川政文
参加者	政治経済選択者（3年生） 24人
意見交換の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末を活用した授業の実施について ・県議会議員と国会議員、市議会議員の違いについて ・なぜ県議会議員になろうと思ったのか ・最も予算を使う県の事業は何か ・災害に強い建物の設置について ・人口減少への対策としてどのような取り組みをしているのか ・高等学校へのエアコン設置について

4 農林大学校

開催日	令和元年11月27日（水）
開催場所	農林大学校（新庄市）
出席議員	金澤忠一、高橋淳、遠藤寛明、相田光照、渡辺ゆり子、森谷仙一郎
参加者	全学生 110名
意見交換の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・TPP11の影響とその対応策について ・小中学生へ農林業の魅力を伝える取組への支援について ・農林業における持続可能な生産システムの推進について ・若い農林業担い手への支援施策について ・県議会における若者への情報発信等の取組について ・議会が開催されていない時の議員の活動について ・農林業に携わる若者へのアドバイスについて

5 山形西高等学校

開 催 日	令和元年11月29日（金）
開 催 場 所	山形県議会棟（山形市）
出 席 議 員	遠藤寛明、関徹、青木彰榮、渋間佳寿美、榎津博士、小野幸作
参 加 者	生徒会役員等 22名
意見交換の概要	<ul style="list-style-type: none">・SDGs（持続可能な開発目標）への対応状況について・議員活動で県民の方々の意見を聞く際、特に留意していることについて・特別教室へのエアコン設置予定について・地域活性化の取組について・スポーツ推進条例について・山形県の強みと弱みについて・進路の考え方について・若者への情報発信の手段について

「令和3年度 政府の施策等に対する提案」の進め方について

1 概要

令和3年度の政府予算編成を見据え、政府が施策として進めていくべき事項について、県内の取組み等も踏まえながら、県の総意として取りまとめ、提案を行っていく。

2 実施主体

山形県開発推進協議会

(山形県、県議会、市町村、市町村議会、産業経済団体等で構成)

3 スケジュール（予定）

会議等	時期	内容
議会運営委員会	4月下旬	「令和3年度 政府の施策等に対する提案」の推進日程及び提案概要について説明
県議会への意見照会	4月下旬	執行部原案確定後、県議会へ文書で意見照会 ※5月中旬：執行部へ回答
国会議員への個別説明、意見照会	5月中旬	県関係国会議員へ説明、意見集約
山形県開発推進協議会 (書面手続き)	5月下旬	「令和3年度 政府の施策等に対する提案」の決定
政府に対する提案活動	5月下旬	知事と議長による、府省大臣・副大臣・大臣政務官に対する提案活動の実施
反映状況の検証	10月	政府の概算要求への反映状況の検証
	12月	政府予算案への反映状況の検証
	2月	政府予算案等を踏まえた最終整理